

平成 28 年 5 月 29 日

地域 JRAT 代表者各位

熊本 JRAT 活動にご協力いただいた支援チーム各位

大規模災害リハビリテーション支援感染団体協議会 (JRAT)

代表 栗原 正紀

## 地域 JRAT 活動の報告 (会)・広報などに関する取り決めについて

2016 年熊本地震には全国各地の地域 JRAT からの支援が行われ、今も行われつつあります。地域 JRAT 活動の一環として、熊本での支援活動の報告・発表をされることも今後増加することと思われ、ここに、地域 JRAT 活動報告についての取り決めを定めます。

JRAT 活動体験を報告して、今後の現地支援の継続、災害への備え、JRAT 自体の広報を意図されることは、結構なことだと思います。派遣を許可した所属施設への礼儀としても、また今後の派遣のためにも、適切な報告は必要です。ですが、被災地の心情・個人情報・諸状況にも配慮し、下記のような点には十分に配慮され、良識的な対外活動をお願いいたします。また、活動が続いている間においては、参加者が不特定となるような体外的な報告会につきましては十分なお配慮をお願い申し上げます。

### 1. 地域 JRAT 活動報告としての位置づけ

支援活動報告は地域 JRAT としての活動の報告となりますので、地域 JRAT 責任者との連絡をよろしくお願い致します。基本的には、対外活動は地域責任者に報告頂き、また、判断に迷うようなことがあれば、地域 JRAT 責任者にご相談下さい。

### 2. 報告会・取材・所属施設および地域 JRAT ホームページでの報告

地域での報告会の開催や、所属施設及び地域 JRAT ホームページでの報告、地域メディアの取材にあたっては、個人情報保護を遵守し、また、地域心情に配慮して個人的感想がひとり歩きしないような配慮をお願いいたします。SNS への不適切な発信については、当初より禁止させていただいているところです。

### 3. 学会発表

学会などへの発表にあたっては、エントリーの時点から、表題及び内容で、〇〇JRAT (地域 JRAT 名) としての活動の報告であることを明記してください。内容については、個人情報保護を遵守し、地域心情にも配慮してください。また、諸手続き、現地での対応にあたった関係各位の努力と心情にも配慮をお願いいたします。個人的感想がひとり歩きしないような配慮をお願いいたします。

#### 4. 写真

特に写真の公表に関しては、十分な配慮と個人情報保護の遵守をお願いいたします。

#### 5. 地域 JRAT 責任者への報告

活動報告をされた場合には、各地域 JRAT 責任者（地域 JRAT 責任者が不明な場合は [jrat@japanpt.or.jp](mailto:jrat@japanpt.or.jp)）に、発表日時・題名・媒体（学会・ホームページ・新聞・雑誌など）を報告（事後報告で可）してください。なお、本取り決め公表時点で、すでに実施されている場合にも報告をお願いします。

例 第〇回〇〇学会 題名〇〇 発表者名 〇年〇月〇日 場所。

〇〇病院内での報告会 〇年〇月〇日 発表チーム・者

〇〇地域 JRAT 報告会 〇年〇月〇日 場所

〇〇地方新聞取材 〇年〇月〇日掲載 （できれば PDF も添付）

なお、派遣事実自体を所属施設等のホームページに数行で公表する程度の場合には、報告の必要はありません。

なお、地域 JRAT 責任者方々に対して、JRAT 広報委員会より今後、報告状況の確認をさせていただく予定としております。何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。

#### 附記

JRAT として、今回の熊本地震の一連の活動について、全体をまとめた報告を予定していますので、ご発表の際には、そのことも付記して頂きたいと思っております。

以上